



群馬県立富岡高等学校

同窓会報

題字 富岡高校同窓会相談役 浅川美代子 氏

第2号

令和2年
4月20日



昨年の同窓会懇親会



吹奏楽部による演奏(アトラクション)



土屋博映氏(昭42年卒)記念講演会

統合後初の同窓会総会開かれる
令和元年六月十五日 於ヴァンヴェール

表紙写真提供：理事 茂原正秀氏（昭52年卒）

富岡高等学校同窓会報目次

持続可能な同窓会を目指して	特別寄稿「母校の友」	生徒による部活動紹介
.....同窓会長 松井 徹郎 2横山 順子 5 8
富岡高校の将来を見据えての教育活動	同窓会本部役員	令和元年度進路状況
.....校長 富田 忍 3 5 11
東京かぶら会だより	母校だより	部活動成績
...東京かぶら会事務局長 林 光伸 4全日制教頭 高橋 利之 6 11
高崎かぶら会だより	定時制だより	二つの文化の継承・持続へ
.....高崎かぶら会会长 黒澤 功 4定時制教頭 小西 弘通 7代表幹事 岩井 伸五 12
	富高フォトギャラリー..... 6~7	第2回同窓会総会・同窓会懇親会のご案内
	 12
		編集後記
	 12

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にてございます。また、日頃より同窓会活動へのご理解と、ご協力を賜りありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

私は、この度、昨年6月15日に開催されました統合後初の同窓会総会におきまして、会長に選出されました昭和43年卒の松井徹郎と申します。会員総数333、000有余名を擁する富岡高校同窓会の歴史と伝統を考えますと、私のようなものが会長職をお引き受けして良いものか、また務めどける役員の皆様方の後押しもあり、謹んでお引き受け致した次第です。その職責の重さに身の引き締まる思いが募るばかりですが、会員の皆様とともに、母校の発展に少

持続可能な同窓会を 目指して

同窓会長
松井
徹郎



どうしても寄与できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、4月に新入生を迎えてまいる所存ですので、どうぞすべての生徒諸君が統合後の入学となり、全生徒が新制服を身に着けることになります。私は、何度も耳にした新校歌にも慣れ親しみ、統合後3年にして、正に新富岡高校としての動きに一段と拍車がかかったように思います。また、生徒たちは校訓である「質実剛健・人品雅致・自主自立」を目指し、旧富岡高校富岡東高校の伝統と歴史を継承しながら、地域の中核としての富岡高校を築き上げ続けてくれることと期待しています。

ところで、令和という新しい時代を迎え、我々を取り巻く環境は日々変化し、そのスピードも著しく、物事に対する価値観も多様化しています。

その中で同窓会の在り方や運営に関して、見直す必要性があるのではないかと考えています。

こうした中、今年度は予てから課題でありました次の二つのことを実行させていただけきました。まず、同窓会報発行に関してですが、会報は会員相互を結ぶ糸であり、これによつて会員相互の緊密化がはかられ、先輩、後輩の一体感が形成されることになります。これを継続し充実させることは、その時々その役にあえる者の大切な役割であると考えています。しかし、そこにおいては財政的な問題が生じます。現在の会費納入状況では、印刷代、発送料等はもとより、同窓会活動に要する諸費用はとても賄いきれない状況にあります。そこで、今回より初めての試みとなります。窓会費及び後援会費の納入をコンビニエンスストアでも払込める振替用紙を採用しました。これにより一人でも多くの会員の皆様にご賛同をいただけるものと期待しているところです。

次に、すでにご覧になつて

いる会員の皆様もいらっしゃると思いますが、富岡高校には立派なホームページがあります。タイムリーに更新され学校の様子を事細かに伺い知ることができます。そのホームページに学校側のご好意により、同窓会への窓口を設けさせていただきました。スタートしたばかりですが、適時同窓会動向をアップさせて、同窓会報もPDFにして閲覧できるようにしました。そして、富高後援会、PTA、教職員の皆様と力を合わせつづ社会において活躍されている同窓生とのネットワークを構築していくことが、次なるステップに繋がると考えております。以上、どの程度実行でできるか未知数ですが、役員一同、精一杯努力して参ります。

終わりに、今後とも会員の皆様には、同窓会活動に引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げるとともに、母校の発展と会員の皆様のご健康、ご多幸を祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

富岡証券(株)

代表取締役 松井 徹郎（昭43年卒）

本社 富岡市七日市889-2
TEL.0274-63-1341

営業所 藤岡市藤岡885-21
TEL.0274-24-4711

医療法人 社団美心会 黒沢病院

理事長 黒澤 功 (昭35年卒)

〒370-1203 高崎市矢中町 187
☎027-352-1166

(3) 富岡高校同窓会報

本校は統合して三年目を迎え、二年間の教育活動を振り返りながら、男女共学となつた新しい学校の特色を明確にするとともに魅力のある高校教育の礎を築く、勝負の年となつてきました。同窓会の皆様には、新しい学校においてもご支援をいただきおりますが、これからもよろしくお願ひいたします。更に、同窓会報も昨年の記念すべき第一号に続いて第二号の発行、誠におめでとうございます。

私は昨年度富岡高校に着任し、平成から令和に変わる新しい幕開けの時代と、本校の新しい時代の学校づくりとが重なり、慌ただしい中で、充実した一年が過ごすことができました。この一年間を通して、本校が同窓会の方々をはじめ、地域の皆様に注目され愛されていることを実感し、改めて校長の責任の重さと、本校の教育に与えられた使命を認識しております。生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、保護者の皆様の期待に応えられるよう、本校の教育

え、二年間の教育活動を振り返りながら、男女共学となつた新しい学校の特色を明確にするとともに魅力のある高校教育の礎を築く、勝負の年となつてきました。同窓会の皆様には、新しい学校においてもご支援をいただきおりましたが、これからもよろしくお願ひいたします。更に、同窓会報も昨年の記念すべき第一号に続いて第二号の発行、誠におめでとうございます。

私は昨年度富岡高校に着任し、平成から令和に変わる新しい幕開けの時代と、本校の新しい時代の学校づくりとが重なり、慌ただしい中で、充実した一年が過ごすことができました。この一年間を通して、本校が同窓会の方々をはじめ、地域の皆様に注目され愛されていることを実感し、改めて校長の責任の重さと、本校の教育に与えられた使命を認識しております。生徒一人ひとりの夢の実現に向けて、保護者の皆様の期待に応えられるよう、本校の教育



富岡高校の将来を見据えての教育活動

校長 富田 忍

活動を推進していきたいと決意しています。

ここで、現在の高校教育において、将来を見据えた重要な教育活動となります『探究活動』について、紹介させていただきます。

令和四年度からの新教育課程実施に伴つて、本校でも新しい教育課程の編成に向けて、昨年度から検討が始まりました。教育課程検討委員会を中心

に全職員で慎重かつ多面的に検討し、統合した富岡高校の特色を教育課程に盛り込んで、望ましい生徒育成の在り方を議論し、今年度には教育課程を完成していくこととした

として、今年度から新一年学年に對して地域社会を理解することと進路指導の充実を目的とした課題解決型インター

ンシップを導入することとした

この実施については、同窓

員の皆様をはじめ、富岡市役所の産業振興課・地域づくり課や教育委員会、富岡商工会議所・青年会議所、更に群馬中小企業家同友会など多くの機関や皆様にご理解とご協

えております。この教育課程の大きなポイントが『総合的な探究の時間』における『探究活動』で、令和元年度から先

行実施となつております。

本校では従来から『黒門

断力・表現力・問題解決力を身に付けさせ、『探究活動』に繋げたいと考えています。現在、生徒の興味関心や進路希望を大切にしながら、『黒門キャリアプラン』に盛り込まれている学年毎の具体的な取り組みを実践しています。特に中心となるのが、一年

学年の十二月から始まる『探究活動Ⅰ』です。この『探究活動Ⅰ』に繋げる取り組みと

して、今年度から新一年学年に對して地域社会を理解することと進路指導の充実を目的とした課題解決型インター

ンシップを導入することとした

役立てて欲しいと願っています。

昨年度は、同窓会から吹奏

楽部にマリンバを寄贈していただき、高崎かぶら会の黒澤

シップを導入することとした

この実施については、同窓

員の皆様をはじめ、富岡市役所の産業振興課・地域づく

り課や教育委員会、富岡商工会議所・青年会議所、更に群

馬中小企業家同友会など多く

の機関や皆様にご理解とご協

えております。この教育課程の

事後指導を行つて、生徒一人ひとりに発表させ、『探究活動Ⅱ』に繋げたいと考えています。『探究活動Ⅱ』は二学年

の通年で進めていきますが、探究には失敗を恐れず積極的にチャレンジすることを大切

に、多くの課題解決に向けて、計画・実行・評価・改善のサ

イクルを繰り返して『探究活動』を深め、進路目標の達成

から将来の充実した生き方に立てる所を大切に、生徒一人ひとりに発表させ、『探究活動Ⅱ』は二学年

の通年で進めていきますが、探究には失敗を恐れず積極的にチャレンジすることを大切

に、多くの課題解決に向けて、計画・実行・評価・改善のサ

イクルを繰り返して『探究活動』を深め、進路目標の達成

から将来の充実した生き方に立てる所を大切に、生徒一人ひとりに発表させ、『探究活動Ⅱ』は二学年

の通年で進めていきますが、探究には失敗を恐れず積極的にチャレンジすることを大切

に、多くの課題解決に向けて、計画・実行・評価・改善のサ

イクルを繰り返して『探究活動』を深め、進路目標の達成

から将来の充実した生き方に立てる所を大切に、生徒一人ひとりに発表させ、『探究活動Ⅱ』は二学年

の通年で進めていきますが、探究には失敗を恐れず積極的にチャレンジすることを大切

群馬県公安委員会指定

西毛自動車教習所

代表取締役 小金澤 章（昭39年卒）
専務取締役 小金澤一久

富岡市下黒岩849-4
TEL.0274-62-3711

階段・カウンター製造販売

茂木クラフトワークス(株)

会長 茂木宣四郎（昭29年卒）
社長 茂木 和宏（昭55年卒）

富岡市桑原1120-6
TEL.0274-62-0529

宮前事務所

司法書士 宮前 有光（昭40年卒）
行政書士 宮前 知光（平4年卒）

富岡市富岡1622-8
TEL.0274-63-0311

東京 かぶら会だより



東京かぶら会事務局長
林 光伸
(昭和52年卒)

東京かぶら会は昭和27年5月に在京富中同窓会として上野精養軒で第1回総会が開催されました。昭和30年に名称を「東京かぶら会」とし、第2回総会が開催されました。その後、2～3年に1回開催



高崎かぶら会会長
黒澤 功
(昭和35年卒)

高崎 かぶら会だより

平成30年4月に男女共学の新「富岡高等学校」に生まれ変わり2年が経過しました。旧両校には1世紀を越える歴史と伝統が刻まれて来ました。これからは先生並びに生徒皆様が力を合せて新たな歴

史と伝統を築いていくて頂けるものと確信を致しております。高崎かぶら会会員一同としましても母校の発展に少しでもお役に立てればと思っております。

さて、高崎かぶら会この一年の歩みですが、行事的には例年どおりでしたが、1つ大きな課題解決に取組みました。それは、高崎かぶら会におきましても今後の高崎かぶら会の在り方について役員会等で検討を重ねて参りました。そして令和元年11月25日の役員会に旧東高卒業生で同窓会本部の副会長（松井幸子様、小

され、現在68年間継続されています。昨年（令和元年）11月3日には「東京かぶら会総会・集会」が飯田橋ホテルトロポリタンエドモントで開催されました。来賓として松井同窓会会长、富田富岡高校校長、同窓会関係者をお迎えし、会員を合わせて総勢120名ほどの参加で行われました。

「第一部・総会」では「会則改定」について、主に改定された箇所「第2条 本会は、旧制富岡中学校・富岡高等学校・富岡東高等学校（富高・富東）の富岡高並び統合学校卒業生のうち、東京並びに親会」では80歳以上の長老会員35名の紹介の他、会員による歌、ギター、サックス演奏や高崎かぶら会会員による武道の型等のパフォーマンスが行われました。

東京かぶら会は首都圏に勤務または居住している富岡高校会員、副会長、名誉会長、新井敏彦（46年卒）、青木利夫（42年卒）、伊藤敦子（45年卒）、平井美治（52年卒）が務めます。また、会計監査事務局長として林光伸（52年卒）が務めます。

「東京かぶら会役員会」ではベリーダンスショウもあり、大いに盛り上がりました。今後の課題としては、高崎市に在住、在勤の旧東高卒業生の把握が喫緊の課題です。そこで取組むことでご了解を頂き、合同開催が実現出来た事であります。

今後、両校卒業生の参加を頂きまして、「歴史と伝統の在り方について役員会等で、今後ともご支援ご協力を

お願いしたいと思っております。

さて、高崎かぶら会この一年の歩みですが、行事的には例年どおりでしたが、1つ大きな課題解決に取組みました。それは、高崎かぶら会におきましても今後の高崎かぶら会の在り方について役員会等で検討を重ねて参りました。そして令和元年11月25日の役員会に旧東高卒業生で同窓会本部の副会長（松井幸子様、小

高橋賢作様による講演と余興

井戸隆子様、田中昭子様）の皆様にも加わって頂き、今後の運営について意見交換を行いました。その結果、令和2年2月に開催される総会を合同で取組むことでご了解を頂き、合同開催が実現出来た事であります。

総会には、多数のご来賓と会員合せて約90名の皆様に御参加頂き、例年にも増して盛大に開催することが出来ました。総会では講師に旧東高卒業生の把握が喫緊の課題です。そこで、是非、情報を寄せて顶ければあります。

ただいま、高崎かぶら会が卒業生らのよりどころとなるよう発展させていきたい」と思っていますので、今後ともご支援ご協力を

群馬県立富岡高等学校首都圏同窓会
東京かぶら会
事務局長
林 光 伸 (昭52年卒)

<https://tokyokaburakai.jp/>
携帯電話：090-3104-7197

群馬県立富岡高等学校首都圏同窓会
東京かぶら会
会長
新 井 敏 彦 (昭46年卒)

さいたま市桜区道場3-5-1-504
TEL/FAX：048-866-3252

人情マルシェYY社
萬壽庵の経営（伊香保水沢観音）
讀賣新聞東京本社販売OB会幹事
山 田 恒 雄 (昭42年卒)

携帯電話：090-2654-5405

(5) 富岡高校同窓会報

同窓会と特にご縁ができましたのは、大橋幸子元同窓会長の下で副会長を務めさせて頂いた時からでござります。

京浜支部同窓会に参加されていらっしゃる先輩の皆様とお目にかかる機会を頂き私の視野が広がりました。

富岡在住の私にとって母校富岡東高等学校はいつも心中にあり心の拠り所でございます。友人の家を訪ねる時母校の前を通ります。現在は群馬県立富岡特別支援学校高等部となっていますが私にとってはいつでも富岡東高等学校です。

人品すぐれ雅致ありの校歌通り素晴らしい仲間がおります。

年令を重ねても高校時代のお仲間は会つた途端に学生時す。

同窓会と特にご縁ができましたのは、大橋幸子元同窓会長の下で副会長を務めさせて頂いた時からでござります。

京浜支部同窓会に参加されていらっしゃる先輩の皆様とお目にかかる機会を頂き私の視野が広がりました。

横山 順子
(昭和31年東卒)



特別寄稿 母校の友

代に戻りお話を伺います。こうした友人達に恵まれたことはこの上ない幸せです。まさに校歌に歌われた通りでございます。

これからは富岡高等学校として両校の長所を生かし男女共学として共に学び人生の大切な一時期を過ごされますよう期待しております。



さよなら東高制服！ 令和元年度卒業生

群馬県立富岡高等学校同窓会本部役員

顧問 榎本義法(富62)市長
富田 忍(校長)
名誉会長 宮前 有光(富40)
同窓会長 松井 徹郎(富43)
副会長 松井 幸子(東42)
荻野 初夫(富43)
武井 哲郎(富43)
小井戸隆子(東44)
田中 昭子(東48)
理事(書記) 宮家 節子(東45)
茂原 正秀(富52)
理事(会計) 辻 由美枝(東43)
田村 峰嗣(富57)
理事 小山さち子(東38)
小川 禮子(富43)
佐藤 隆(富43)

理事 今井美恵子(富44)
高田 喜良(富44)
井上 澄男(富45)
大塚智恵子(東47)
下山久美子(東48)
高橋 幸枝(東48)
今井 秀典(富49)
新井 淳司(富49)
新井 久代(東49)
堀口世津子(東49)
廣井 洋子(東50)
嶋田 佳幸(富51)
森田 稔(富51)
高橋 陽子(東52)
林 光伸(富52)
勅使河原覚(富62)

監査 横尾利江子(東41)
松井 則幸(富56)
相談役 相川 春夫(富28)
(東京かぶら会名誉顧問)
黒沢 功(富35)
(高崎かぶら会会长)
関根 雅秋(富38)
宇佐美幸彦(富39)
篠原 昇(富39)
浅川美代子(富39)
山田 恒雄(富42)
(東京かぶら会前会長)
新井 敏彦(富46)
(東京かぶら会会长)

(有)山田書店

代表取締役 山田 克己(昭34年卒)
(旧姓茂木) 純子(昭37年卒)

富岡市富岡1125
TEL.0274-62-0175

(有)倉持代行社

代表取締役 倉持 純晃
倉持 靖子
(昭57年東卒)

富岡市富岡104-3
TEL.0274-63-6051
FAX.0274-63-5181

株式会社パークゴルフ

代表取締役 萩野 初夫(昭43卒)

〒370-2345 富岡市上黒岩1703
TEL.0274-64-4189
E-mail:park1515@iaa.itkeeper.ne.jp
250ヤード・オートティーアップのゴルフ練習場

母校だより



全曰制教頭
高橋 利之

同窓会会員の皆様には、日頃から多大なるご支援をいただき、感謝申し上げます。

新富岡高校も二年が経過し、去る三月二日（月）に第二回卒業式を無事に挙行することができました。二百六十八名の卒業生は、旧富岡高校又は富岡東高校に入学し、新富岡高校を卒立つてゆきました。それぞれの伝統ある制服を見たのもこれが最後となりました。それでは、令和元年度の学校概要を報告いたします。

【進路実績】

令和二年三月卒業者数	大学合格者実数	内国公立大学四十九名
二百六十八名	一九八名	富岡高校では、本校独自のキャリア教育「黒門キャリアプラン」にもとづき、生徒の進路希望実現のため、体系的・計画的なキャリア教育を推進しています。

【部活動】

ハンドボール部は男女ともに、県高校総体、全国大会県予選ともにアベック優勝をしました。男子は二十四連覇、女子は七連覇を達成し、全国大会に出場しました。それ以外の部も関東大会に、新体操部・陸上競技部・水泳同好会が出場しました。またサッカー部は選手権大会県予選の決勝トーナメントに二十二年ぶりに進出しました。文化部においても、新聞部、音楽部、吹奏楽部、囲碁将棋部、家庭科部などが全国大会等へ出場するなど活躍をしました。詳細は「各部の活動」をご覧ください。

【学校行事】

- 入学式
- 文化祭
- 球技大会
- 沖縄修学旅行（一年生）
- 合唱コンクール（一年生）
- 6月7日（金）・8日（土）
- 4月9日（火）
- 4月19日（火）
- マラソン大会
- 11月6日（水）
- ▼ 月18日（王）・19日（日）

富岡高校オートギャラリー



下仁田調剤薬局 (有)小林薬局

代表取締役 小林 京子（昭40年卒）

甘楽郡下仁田町下仁田392-5
TEL.0274-70-3535

嶋田税務会計事務所

税理士 嶋田 佳幸（昭51年卒）

富岡市富岡1435-16
TEL.0274-63-0815

伊藤石油ガス株式会社

代表取締役 伊藤 好則（昭56年卒）
常務取締役 伊藤 隆幸（平2年卒）

富岡市富岡2740
TEL.0274-62-2611
FAX.0274-64-1527

(7) 富岡高校同窓会報

定時制だより



定時制教頭
小西 弘通

令和元年度の主な活動状況
は以下のとおりです。

同窓会会員の皆様には、日頃より多大なるご支援をいただき、感謝申し上げます。本年度は、六月八日（土）に第一回桜楓祭が行われ、定期制は、生徒会を中心、全生徒でかき氷の模擬店「富定期屋」を中庭にて行いました。シロップの種類や価格の設定など、皆で話し合いながら決めていき、係も分担して楽しく行うことができました。天候にも恵まれ、お客様にも好評でした。

さて、令和元年度は、以下のような重点指導事項の下、教育活動に取り組みました。さまざまな支援を続けて、生徒の生きる力をはぐくむ習慣を確立させるとともに、就労を奨励する。

二基礎学力を身に付けさせた上で、生徒に進路目標を持たせ、その実現に努める。

パークレーン高崎で、毎年恒例の球技大会を実施し、大いに盛り上りました。

○西毛地区体育大会

七月十八日（木）
九月十四日（土）

卓球男子

Cブロック

準優勝 青木滉太（三年）

Dブロック

準優勝 宮前濬緒（三年）

Eブロック

優勝 山井祐一（四年）

バドミントン女子

Bブロック

第三位 今井愛裏（二年）

○生活体験発表大会
・西毛地区大会

第一位

今井愛裏

（二年）

第三位

山井祐一

（四年）

第三位

(9) 富岡高校同窓会報

私たち書道部は、富高出身の永田先生のご指導の下、日々の部活動を頑張っています。主な活動内容としては、教育書道展や県総文祭への作品提出、古典作品をお手本として見ながら書く臨書です。また、文化祭では書道パフォーマンスも行いました。これからも日々の練習を大切にして、精進していきます。

書道部
三年 泉田 桜

稽古に励んでいます。慣れないこともありますが、先生方のご指導のもと毎回楽しく活動しています。華道部は毎週水曜日に活動をしています。文化祭では竹を使った大きな作品を展示しました。これからも華を生かす作品を目指して頑張ります。

茶華道部
茶道三年 小野澤希美
華道三年 村田 心

茶道部はお茶会に向けて日々稽古に励んでいます。慣れないこともありますが、先生方のご指導のもと毎回楽しく活動しています。

私たち野球部は、三年20名、二年20名、マネージャー2名の42名で活動しています。活動目的、目標は、高校野球を通じて技術力、精神力、人間力を磨いていき、それらの中で「甲子園出場」を実現することです。目標達成のために日々の部活動に全力で取り組んでいます。

野球部
三年 江原拓也

私は、週三日活動しています。活動内容は、試合や素振りなどです。個人戦は各々がペースをつくして戦っています。団体戦は声かけを大切に三勝を目指しています。試合を通して歌の意味や歌人についても知ることができます。今年は新人部員の確保と団体戦で白星をつけることを目標に頑張ります。

私たちパソコン部は少人数ながら、週三回活動をしています。校内の地図作りや学校行事の写真整理などをしました。現在は他の部とのコラボのため、パワーポイントの練習を行っています。部員を増やしてさらに発展した部活動をできるよう日々努力していきます。

パソコン部
一年 茂木彩奈

私たちソフトテニス部は、一年生4人、二年生16人で活動しています。ソフトテニス部の目標は関東大会に出場することです。目標を達成するために、課題を自ら見つけ、自分たちで積極的に練習メニューを考え、部員同士で切磋琢磨しながら日々練習に取り組んでいます。

ソフトテニス部（男子）
三年 柴田羽琉

我々サッカー部は、顧問の先生を始め、多くの方々からご指導の下、日々練習に励んでいます。学年関係なくお互いに高め合い、練習試合や公式戦に臨んでいます。また、チームの目標である県ベスト十六を達成するため、一回一回の練習を大切にしています。

現在、短距離と長距離合わせ16人で活動しています。練習は種目ごとに分かれ、専門的な内容を中心に行っています。個人種目と駅伝での関東大会出場を目標としています。一人一人が昨年以上の成果を上げられるよう、日々競技力の向上に努めています。

陸上競技部
三年 矢島睦大

私たちハンドボール部は、「全國制覇を目指し練習しています。感謝の気持ちを常に持ち、恩返しをするためにも、必ず「全国

ハンドボール部（女子）
三年 高橋李都

最後は意地だ」「気は技を制す」「苦しいときこそ頑張れ」の三つのスローガンのもと、全国制覇を目指し練習しています。

ハンドボール部（男子）
三年 井上雄一朗

私たち男子ハンドボール部は三年11名、二年生4名で活動しています。練習内容は、走り込みや体力作りなどの基礎練習から、速攻練習や六対六の実践的な練習まで様々です。

ソフトテニス部（女子）
三年 小堀瑠奈

株式会社 佐藤菌苑

富岡市富岡1550

TEL.0274-62-2399 FAX.0274-67-7344

代表取締役 佐藤 隆(昭43年卒・柔)
専務取締役 佐藤由喜枝(昭45年東卒・弓)
取締役 佐藤 元信(平11年卒・柔)
佐藤 友亮(平13年卒・柔)

富高柔道部OB会

会長：佐藤 隆(昭43)
副会長：佐々木松夫(昭46)・秋山雅仁(昭49)
伊丹弘明(昭49)・白石豊樹(昭49)
幹事長：新井淳司(昭49)
顧問：中山光雄(昭29)・小川 廣(昭30)
茂木和夫(昭32)・田村浩志(昭33)
小林靖明(昭34)・田村興靖(昭34)
武藤立美(昭34)・茂木要司(昭34)
北村和好(昭40)・碓井良一(昭41)



佐保 廣房 (昭35年卒)

富岡市富岡1045
TEL.0274-62-3321(代)
FAX.0274-62-2469

優勝」を成し遂げます。

バスケットボール部(男子)

三年 小早川唯志

私たち、八木原先生ご指導の下、日々の練習に取り組んでいます。練習では基本なことから試合形式まで様々なことを行い、技術力の向上を目指し、さらには人間性も育んでいます。部員一人一人が責任感をもち、大会でベスト16以上をとる強い気持ちを持って、これからも活動していきます。

バスケットボール部(女子)

三年 高田葉音

私たち女子バスケットボール部は現在7名で活動しています。「主体的に行動すること」をチームのスローガンとして日々の練習に取り組んでいます。少人数ですが、全員で声を出し、日々頑からお世話になつていて方々に感謝し、最後の大会でベスト16を目指して努力しています。

新体操部

三年 設楽叶麗

私たち新体操部は地元である群馬で開催されるインターハイでの優勝を目指し日々の練習に取り組んでいます。この目標は簡単に達成できる事ではないので謙虚に自分たちと向き合い多くの人の支えを力に変えて努力

を惜しまず頑張りたいと思います。自分たちを信じて大きな夢を叶えられるようにします。

バレー ボール部

三年 佐藤利香

私たちバレー ボール部は現在6名で日々の練習に励んでいます。人数はとても少ないですが、一人一人が互いに声をかけ、チームを高め合っています。大会ではベスト16を目指しています。支えてくださる方々に感謝し、目標実現に向けて今後も頑張ります。

卓球部

三年 黒澤賢輔

私たち卓球部は男子11名、女子6名の計17名で活動しています。顧問の吉田先生、外部コーチの富澤さんの指導の下、練習に取り組んでいます。団体ベスト8を目標に、一人一人が自身の課題に向き合い、互いに高め合いながら、これからも練習に励んでいきます。

剣道部

三年 柳澤健太

剣道部は、男子5名、女子4名の計9名で活動しています。笠原先生のご指導の下、日々の練習に取り組んでいます。休日は、他校との練習試合や支部稽古会に参加しています。少ない人数ですが、これからも努力

を惜しまず、お互い切磋琢磨していくします。

柔道部

三年 大河原慎之助

私たち柔道部は、二年生4人、一年生3人の計7人で小林先生のご指導の下、日々稽古に取り組んでいます。今年度から女子部員も2名加わりました。男女ともに個人やチームの目標を達成できるようにより一層頑張っています。

弓道部

三年 伊藤ひなた

弓道部は男女ともに日々活動しています。大会でより大きな成果を出すべく、部員一人一人が声を出し、切磋琢磨しています。これからも文武両道を目指に精一杯努力していきます。応援宜しくお願ひいたします。

山岳部

二年 吉田浅基

私たち山岳部は現在二年生2名だけで活動しています。昨年度は団体での大会参加ができませんでした。しかし、今年度は団体の大会に参加できるだけの部員数増加と、個人の大会での上位入賞を目指して頑張ります

を惜しまず、お互い切磋琢磨しています。旧富岡東高校コートで活動しており、新人戦では少人数ながらシングルス2本、ダブルス1本が本戦に進み、団体戦のシード権を得ることができます。コロナウイルスの影響で思うような練習ができませんが、春の大会に向けより一層頑張ります。

バドミントン部

三年 下山大輔

私たちバドミントン部は佐藤先生ご指導の下、日々練習に取り組んでいます。活動場所はもみじ平総合運動公園の体育館、一の宮の体育館です。38人の部員がいるため、活気あふれています。大会でベスト16以上を目指に、日々の練習に取り組んでいます。

水泳同好会

三年 三木杏華

私たち水泳同好会は、関東大会出場を目標に少ない人数ではあります。それでも、それぞれが別の人ミングスクールに通いながら目標を達成できるように頑張っています。支えてくださる方に感謝し、一つ一つの大会を大切に泳いでいきたいです。

FRP技術を世界の空へ

昨年の台風19号により、野球部グラウンド、道具は大きな被害を受けました。このことに対し、高崎かぶら会黒澤功会長より、野球部に対して、ボール100ダースをいたしました。

総合ギフトセンター よこやま

横山 強(昭42年卒)

富岡市富岡1150
TEL.0274-62-1239
FAX.0274-62-0008

秋山接骨院

秋山 雅仁(昭49年卒)
秋山 葉月(平19年東卒)

富岡市富岡144-4
TEL.0274-63-6139

NEW CHEMICAL
株式会社ニューケミカル
代表取締役 飯野 豊(昭58年卒)
〒370-2467 群馬県富岡市原121-1 Tel.0274-67-4161 Fax.0274-67-4588
E-mail: info@newchemical.co.jp URL http://www.newchemical.co.jp



(11) 富岡高校同窓会報

令和元年度 進路状況(現・浪含む)									
国 立 大 学 等	足	利	5	中 央 学 院	1	帝 国 大 学	8	神 奈 川 工 科	3
東 北 大 学	北 1	白 鷗 3	麗 3	澤 1	東 京 13	海 音 樂 1	神 奈 川 3	工 科 3	3
秋 山 形 大 学	田 2	国際医療福祉 4	清 和 1	葉 科 3	東 京 4	家 政 4	東 模 1	学 院 1	1
福 島 大 学	島 1	日本保健医療 1	千 青 3	山 科 2	東 京 9	經 濟 9	模 蔭 4	子 浜 3	2
茨 城 大 学	城 1	高崎商科 3	大 妻 1	妻 女 1	東 京 8	工 科 8	フェリス女学院 1	横 湾 1	1
筑 波 大 学	波 1	群馬パークス 15	桜 美 1	林 1	東 京 1	子 体 育 1	新潟医療福祉 2	福 祉 2	2
群 馬 大 学	馬 14	育 英 1	学 習 1	院 1	東 京 2	造 形 2	新潟薬科 1	薬 科 1	1
千 葉 大 学	葉 1	上 武 7	慶 應 1	塾 1	東 京 6	電 機 6	新潟経営 1	營 業 1	1
横 浜 国 立 大 学	國 立 1	共愛学園前橋国際 9	工 学 3	院 3	東 京 4	理 科 4	金沢工業 1	工 業 1	1
新 湖 津 大 学	湖 2	東京福祉 1	學 院 1	院 1	東 京 1	邦 洋 1	帝京大学 1	学 校 1	1
金 信 州 大 学	信 3	高崎健康福祉 24	國 士 7	館 7	東 京 8	都 楠 1	京都大学 1	都 楠 1	1
山 口 大 学	口 1	群馬医療福祉 7	駒 澤 6	二 松 6	松 舍 4	谷 術 1	龍 芸 1	芸 術 1	1
防 衛 大 学	衛 1	東都(東都医療) 3	白 百 合 1	女 子 1	日 本 12	本 南 2	大阪芸術 1	芸 術 1	1
国 立 大 学 等 計	32	日本医療科学 2	芝 浦 2	工 業 2	文 化 2	化 南 2	私立大学 356	大 学 356	20
公 立 大 学	大 1	東京国際 1	順 天 2	法 政 2	政 藏 2	立 大 2	短 大 20	立 大 20	48
高 崎 経 済 大 学	崎 18	埼玉工業 9	上 智 8	武 京 都 8	藏 美 2	大 学 2	各種専門学校 13	大 学 13	13
前 橋 工 科 大 学	橋 1	明 海 1	成 城 1	都 野 1	野 藩 1	南 4	公務員 4	企 業 4	4
群 馬 県 立 民 健 康 科 学 大 学	県 1	城 西 5	專 修 7	藏 野 7	美 野 3	業 4			
群 馬 県 立 女 子 大 学	県 3	獨 協 7	大 東 文 16	明 治 5	治 5				
長 野 大 学	野 2	日本工業 4	大 正 7	明 星 5					
京 都 市 立 芸 術 大 学	市 1	日本薬科 1	拓 千 1	立 正 11					
公 立 大 学 計	26	ものづくり 3	高 穂 2	早 稲 7					
私 立 大 学	大 1	神田外語 1	玉 川 2	田 嘉 7					
東 北 芸 術 工 科 大 学	北 1	千葉工業 4	中央 4	東 未 2					

部活動成績（令和元年12月現在）

部活動		出場大会	結果	部活動	出場大会	結果
野球	春季大会 選手権群馬大会 秋季大会	3回戦進出 1回戦敗退 3回戦進出		剣道 柔道 弓道	新人大会	男子出場 女子2回戦進出
	高校総体 新人大会	関東大会出場 女子400mH・女子100mH 関東駅伝大会 男子出場 関東選手権大会出場 男子400m 関東新人大会出場 男子110mH 女子400mH・女子100mH			高校総体 新人大会	男子団体出場 男子団体出場 73kg級ベスト8 90kg級ベスト8 男子2回戦進出 女子出場
					高校総体 新人大会	出場 出場 男子団体ベスト16 女子団体ベスト16
陸上競技	高校総体 新人大会	出場 出場 ベスト16		硬式テニス バドミントン 水泳同好会	高校総体 新人大会	団体2回戦進出 団体ペスト16
	高校総体 選手権県大会	団体2回戦進出			高校総体 新人大会	団体2回戦進出 団体2回戦進出 団体2回戦進出
	高校総体 選手権大会	団体2回戦進出			関東大会	男子100m平泳ぎ出場・女子100m平泳ぎ出場・女子200m平泳ぎ出場
サッカー	高校総体 選手権県大会	出場 出場 ベスト16		吹奏楽 音楽	群馬県西部地区ソロコンテスト金賞 群馬県ソロコンテスト 金賞	
	高校総体 選手権大会	団体2回戦進出			群馬県吹奏楽コンクール高校A 銅賞 群馬県アンサンブルコンテスト 金賞	
	高校総体 新人大会	団体2回戦進出			群馬県合奏コンクール高校A銀賞 NHKコンクール群馬県大会奨励賞	
男子ソフトテニス	高校総体 新人大会	団体2回戦進出		音楽	全国高等学校総合文化祭合唱部門 出場	
	高校総体 選手権県大会	団体2回戦進出			県高校総合文化祭 軽音楽系予選通過	
	高校総体 新人大会	団体2回戦進出			明石杯高校生英語コンテスト 暗唱の部参加	
女子ソフトテニス	高校総体 新人大会	団体2回戦進出		英語 理科 美術 JRC	科学の甲子園群馬県大会 出場	
	高校総体 選手権県大会	団体2回戦進出			県総合文化祭美術・工芸部門展 出品	
	高校総体 新人大会	団体2回戦進出			群馬県赤十字高校生協議会 参加	
男子ハンドボール	高校総体 選手権県大会	24年連続43回目の優勝 24年連続52回目の出場 ベスト16		囲碁将棋 新聞 篆刻 書道 演劇 家庭科 茶道華道 百人一首同好会	全国高校総合文化祭 将棋部門女子個人戦出場・囲碁部門団体戦 出場	
	高校総体 選手権大会	25年連続の優勝			全国高校総合文化祭新聞部門 出場	
	高校総体 新人大会	25年連続優勝			全国高校新聞年間紙面審査賞 奨励賞(3年連続)	
女子ハンドボール	高校総体 選手権県大会	7年連続優勝 7年連続優勝 2回戦進出			県高等学校芸術祭日本音楽部門参加	
	高校総体 選手権大会	8年連続優勝			群馬教育書道展 条幅の部富岡市長賞	
	高校総体 新人大会	8年連続優勝			県高校総合文化祭書道専門部展覧会 優良賞	
男子バスケットボール	高校総体 選手権県大会	ベスト16 出場 出場			高校芸術祭演劇部門 西北毛地区大会 参加	
	高校総体 新人大会	出場			県きのこ料理コンクール優秀賞	
	高校総体 新人大会	出場			楽部定期演奏会「呈茶」観桜会「茶会」	
女子バスケットボール	高校総体 選手権県大会	出場			関東高校百人一首県予選 出場	
	高校総体 選手権大会	2回戦進出			全国高校選手権大会 個人戦出場	
	高校総体 新人大会	出場				
新体操	高校総体 選手権県大会	団体優勝 個人3位 団体準優勝 個人3位 団体準優勝 個人2位				
	高校総体 選手権大会					
	高校総体 新人大会					
バレーボール	高校総体 選手権予選	ベスト16 ベスト16 3回戦進出				
	高校総体 選手権予選					
	高校総体 選手権予選					
卓球	高校総体 選手権大会	男子3回戦進出 女子出場 男子2回戦進出 女子2回戦進出 男子出場 女子出場				
	高校総体 選手権大会					
	高校総体 新人大会					
剣道	高校総体 選手権予選	男子団体2回戦進出 女子団体出場 男子出場 女子2回戦進出				
	高校総体 選手権予選					
	高校総体 新人大会					

二つの文化の継承・持続へ



代表幹事
岩井伸五
(平成2年卒)

私は平成2年3月に旧富岡高等学校を卒業し30年目の今年、同窓会の幹事を務めさせて頂くこととなりました。東京オリンピック年の幹事として皆様の心に残る素敵なお同窓会になるよう努めて参ります。

ここ数年、SDGsやESG等サステイナブル（持続可能）的な考え方方が注目されておりますが、母校学校という組織の場合、この考え方方が自然に行われて来たからだと思います。それは卒業生や地域の人々にとって「守り続けたい場所」として支えられて来たからだと思います。新富岡高等学校の校舎は旧富高校章は桜を象る旧富岡東高の様に2つの文化が継承されつつ新たな文化・風土が築かれ、持続されて行くことを希求します。

この執筆をしている3月11日在、新型コロナウイルスはWHOにてパンデミックと認定され先行窓会報が皆様のお手元に届く頃には収束方向に向かっていることを祈りつつ皆様のご健勝と合同同窓会が無事開催できることを願うばかりです。

第2回同窓会総会・同窓会懇親会のご案内

日時・場所：令和2年6月13日(土) 11:00開式 於 ヴァンヴェール TEL.0274-63-6691

I. 総会 11:00~11:40

開会の辞

同窓会会长挨拶

母校校長挨拶

議事

1. 令和元年度事業報告及び収支決算報告について
2. 令和2年度事業計画及び収支予算書案について

その他の

閉会の辞

II. 記念講演会 11:50~13:00

講師：上野臣吾氏 [昭和37年卒] 富岡高校校歌作詞者

III. 懇親会 13:30~16:00 会費：6000円

アトラクション 富岡高校音楽部・吹奏楽部

1 開会の辞

2 乾杯

3 次期幹事紹介

4 校歌齊唱

5 中締め

6 閉会の辞



昨年の懇親会

ご出席の回答については、準備の都合上5月20日までに同封のはがきにてご連絡をお願いいたします。なお、同窓会総会・懇親会に関する問合せは、事務局（富岡高校）ではなく、代表幹事の岩井伸五（電話：090-2311-4589）までお願いします。

○同窓会年会費について

同窓会運営上の唯一の資金ですので、是非ご理解の上、同封の振込用紙にて納入方よろしくお願ひいたします。本会費は、同窓会報発行の資金に充当されます。**今年度からは、コンビニでも振込みが出来るようになりました。**なお、当日会場でも申し受けますので、あらかじめご了承ください。

○富高後援会募金のお願い

在校生の学業、部活動等に関連する諸問題を支援する為、出費が重なりますが、同封の振込用紙にて、ご協力をお願いいたします。募金は、一口3000円とし、複数口納めることができます。

○平成2年卒業生（幹事）同級会について

当日、懇親会終了後、ヴァンヴェールにおいて、「平成2年卒業生同級会」を行いますので、あわせて多数ご参加ください。

委員	相談役	編集委員	FAX	TEL	富岡高等学校同窓会事務局	
中田 野中 戸光 昭士 (昭34年)	小野 井戸 隆子 (昭44年)	武井 哲郎 (昭43年)	松井 幸子 (昭43年)	松井 初夫 (昭43年)	松井 雅秋 (昭38年)	
萩野 仁 (昭43年)	松井 仁 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	
関根 仁 (昭43年)	関根 仁 (昭43年)	関根 仁 (昭43年)	関根 仁 (昭43年)	関根 仁 (昭43年)	関根 仁 (昭43年)	
委員	相談役	編集委員	FAX	TEL	富岡高等学校同窓会事務局	
中田 野中 戸光 昭士 (昭34年)	小野 井戸 隆子 (昭44年)	武井 哲郎 (昭43年)	松井 幸子 (昭43年)	松井 初夫 (昭43年)	松井 雅秋 (昭38年)	
萩野 仁 (昭43年)	松井 仁 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	
根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	根井 忍 (昭43年)	

編集後記

会員の皆様には益々、健勝のことと拝察致します。今年の卒業式は新型コロナウイルスの蔓延により、卒業生、保護者、教職員のみで実施されました。特に、今回は永年親しまれてきました。ただけに一緒にお別れできなくして、寂しく残念な気持ちでした。学校と致しましても苦渋の決断だったと思いますが、卒業生等の健康、安全を考慮した為と理解しております。卒業生の新たなるご活躍を期待しております。そんな中、同窓会の皆様の多くなるご協力を頂き、同窓会報第2号を発刊できました。感謝申し上げます。今後とも、同窓会に対しまして更なるご支援をお願い申し上げます。（関根）